

# 八千代市子ども・子育て支援事業計画

## 【平成 27 年度～平成 31 年度】

平成 27 年 3 月





## はじめに

我が国の合計特殊出生率は、平成 17 年に過去最低の 1.26 を記録して以降、緩やかに回復しているものの、依然として人口置換水準（人口を長期的に維持するのに必要な水準）を下回る状況が続いており、社会保障負担の増大や経済規模の縮小、更には子どもの社会性が育まれにくくなる等、少子化の進行による影響が懸念されています。

そうした中、結婚したい、子どもを生み育てたい、子どもを持ってからも働きたいと希望している人々の望みが実現できる環境の整備は、社会全体で取り組むべき最重要課題であると考えます。

子どもは、「未来をつくる存在」であり、かけがえのない「社会の希望」であります。子どもの健やかな成長を支え、子育て環境を整えることは、子どもとその保護者の幸せにつながることはもとより、将来の本市、そして我が国の担い手の育成の基礎をなす未来への重要な投資であります。

本市では、次世代育成支援対策推進法に基づき、平成 17 年に策定した「八千代市次世代育成支援行動計画（前期）」、及び平成 22 年に策定した「八千代市次世代育成支援後期行動計画」に沿って、子どもを生み育てやすい環境の整備等を推進してまいりました。

このたび、「八千代市次世代育成支援後期行動計画」の計画期間が満了となること、また、平成 27 年 4 月からスタートする子ども・子育て支援新制度において、「子ども・子育て支援事業計画」の策定が求められていることを受け、両計画を一体とした「八千代市子ども・子育て支援事業計画」を策定いたしました。

本計画では、「八千代市次世代育成支援後期行動計画」に掲げた各種取り組みを引き続き推進するとともに、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供や、保育の量の拡充、並びに地域の子ども・子育て支援の充実を図ってまいりたいと考えております。

本計画を実りあるものとするためには、市民の皆様と力を合わせて取り組むことが不可欠でありますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、「八千代市子ども・子育て会議」の委員各位をはじめ、ニーズ調査等を通して貴重なご意見を賜りました市民の皆様にご心から御礼申し上げます。



平成 27 年 3 月

八千代市長 秋葉 就一



# 八千代市子ども・子育て支援事業計画

## 目次

### 第1章 計画策定にあたって

---

1 計画策定の趣旨	4
2 計画の位置づけ	4
3 計画の期間	5

### 第2章 八千代市の子ども・子育てをとりまく状況

---

1 人口の推移	8
2 世帯の状況	9
3 転入転出者の状況	9
4 出生数等の推移	10
5 合計特殊出生率の推移	10
6 婚姻の動向	11
7 子育て家庭の状況	12
8 ひとり親世帯の状況	19
9 心身障害児の現況	21
10 相談に関する状況	22

### 第3章 計画の基本的考え方

---

1 基本理念	26
2 基本的視点	27
3 基本目標	28
4 施策の体系	29

### 第4章 施策の具体的な展開

---

基本目標 1	全ての子どもの最善の利益が守られ、一人ひとりが尊重される	32
基本目標 2	質の高い教育・保育を選択することができる	40
基本目標 3	安心して子どもを生み育てることができる	46
基本目標 4	子どもや親が、共に学び成長することができる	52
基本目標 5	仕事と子育てを両立することができる	56
基本目標 6	子どもや子育て家庭を地域で見守り、支えることができる	59
基本目標 7	子どもや子育て家庭が安心・快適に暮らすことができる	62

## 第5章 事業計画

---

1	教育・保育提供区域の設定	68
2	各年度における教育・保育の量の見込み並びに実施しようとする教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期	70
3	各年度における地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに実施しようとする地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保の内容及びその実施時期	73
4	子ども・子育て支援給付に係る教育・保育の一体的提供及び当該教育・保育の推進に関する体制の確保の内容	81

## 第6章 計画の推進

---

1	計画の推進体制	84
2	計画の達成状況の点検及び評価	84
3	市民・関係団体・関係機関との連携	84

## 資料

---

1	計画の策定体制	86
2	八千代市子ども・子育て会議	87
3	八千代市子ども・子育て支援に関するアンケート（ニーズ調査）実施概要	91
4	用語解説	93